

明日を、拓く
ふくしまの

2023
年度

福島県職員募集

土木職・建築職

福島県土木部
https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/dobokusyokuin.html

福島県公式Twitter
@Fukushima_Pref



To all aspiring prefectural officials

県職員を目指す皆さんへ



福島県庁 技術職ナビゲーター面談

技術系職員のリアルな声を聞く

県職員の業務や魅力を知っていただくために、若手・中堅職員がナビゲーターとして、個別面談を実施する制度です。就職説明会では、なかなか聞けない技術系職員のリアルな話をより詳しく聞けます。ぜひ気軽にお申し込みください。



対象者 福島県職員として働くことに興味のある方(高校生以上)
会場・時間 ナビゲーターの職場(県庁等) 1時間程度(平日 9:00~17:00)
申込方法 お申込フォームより必要事項を入力してお申し込みください。

- 申込受付後、面談日時調整のため電話又はメールでご連絡します。
- 友人と一緒に面談も可能ですので、日程調整の際に申し出てください。(申込は各自必要)
- 採用試験・選考試験の結果には一切影響しません。

学生インターンシップ

職場体験で学ぶ

公共事業の仕組みや技術系職員の業務内容、職場環境などについて幅広く知ってもらうとともに、職業意識の向上やキャリア育成の一環として、福島県土木部の職場を体験するインターンシップ実習を行っています。

対象者 福島県職員として働くことに興味のある大学生等(学年の条件あり)
実施場所 福島県内の建設事務所等
研修期間 7月~9月のうちの2週間程度
受入人数 20名程度(令和2年度受入実績16名)
申込方法 希望される方は学内の就職支援担当課又は担当教員などを通じて、研修希望日の1ヶ月前までを目安に、福島県人事課へメールでお申し込みください。(大学生の皆様は大学を経由)

土木(先行実施枠)試験が新設

県職員への新たなルート

- ・令和3年度から土木職(先行実施枠)試験が新設されました。
- ・特別な公務員試験対策は不要のため、受験いただきやすい試験内容です。
- ・第1次試験を4月に実施し、6月に最終合格が決まります。
- ・従来の試験(6月)との併願も可能で、チャンスが広がります。

※詳しくは、福島県人事委員会事務局ホームページの採用情報をご覧ください。

勤務条件

※令和5年4月1日見込み

給与	[大卒程度] 196,100円 [高卒程度] 162,400円
諸手当	扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当ほか
勤務時間	原則8:30~17:15(月~金)
休暇制度	完全週休2日制 年次有給休暇(年間20日)、その他、夏季・結婚・出産・病気・子育て・介護・ボランティアなどの休暇あり

- 各試験の詳細については、ホームページの受験案内ページに掲載予定です。(掲載予定日/大卒程度:4月中旬、高卒程度:5月上旬、民間等経験者:7月下旬)
- 欠員の状況などにより募集しない職種もあります。

試験実施状況

職種	令和4年度		令和3年度		令和2年度	
	合格者数	競争倍率	合格者数	競争倍率	合格者数	競争倍率
大学卒程度	7	1.7	10	1.7	14	1.4
土木 大学卒程度(先行実施枠)	14	1.6	7	4.6	-	-
土木 高校卒程度	1	2.0	3	1.3	5	1.0
民間経験者	5	2.2	4	2.8	4	3.8
建築 大学卒程度	3	1.7	-	-	4	2.3

土木部の若手職員が業務内容と仕事の魅力について紹介しております。
ぜひ御覧ください。 [福島県 土木部の職員紹介](#)

問い合わせ先

このパンフレットについては
福島県土木部土木企画課 TEL.(024)521-7457(直通)
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

詳しい情報は、
Webサイトからどうぞ▶

[福島県土木企画課](#)



働く前のお悩み解決



Q 女性が働きやすい職場ですか?

A 仕事内容、配属、昇任などにおいて男女の区別はなく、女性職員も幅広い業務にチャレンジできます。出産・子育て支援制度も充実していて、男性も女性も仕事と育児を両立させやすい職場環境です。



Q 女性職員の比率はどのくらいですか?

A R4.4.1現在で約6%(44名)となっています。



Q 土木・建築職員として求められる能力はありますか?

A 土木部で行う事業には、建設コンサルタントや建設会社、市町村、地域住民など、様々な関係者が携わります。事業を進めるにあたり発生する様々な課題に対応するため、これら関係者との調整役として事業を推進していく「マネジメント力」が、求められる能力の一つとして挙げられます。なお建築職では、県有建築物の設計・監理や建築確認申請の審査の業務等に従事するため、採用後に一級建築士等の資格を取得することが望めます。



Q 技術系学科以外の出身のため、試験を受けるか迷っています。

A 学生時代に技術系学科以外専攻の職員はたくさんいます。業務には専門的な勉強は必要ですが、土木部職員を対象とした専門研修があるので、そこで必要な知識を習得することができます。



Q 残業や休日出勤はどれくらいありますか?

A 業務繁忙期、気象警報発令時や災害発生時には残業や休日出勤となる場合がありますが、県では、毎週水曜日のノー残業デーや毎週金曜日のリフレッシュデーなど、職員の「ワーク・ライフ・バランス」の実現に向けた職場環境づくりに取り組んでいます。



Q 趣味にもある程度時間を使いたいのですが、休暇制度について教えて欲しいです。

A 年次有給休暇は、1年ごとに20日付与されており、基本的には職員が休みたい時に自由に取得することができます。このほか、夏季、結婚、出産、子育てなどを事由とする休暇もあります。

ほかにもQ&AをHPに掲載していますのでご覧ください。

詳しくはこちら



INTERVIEW 03



誰かの助けに
なりたい

私は、剛毅木訥(こうきぼくご)とした職員を目標としています。誰かの助けになりたいという思いで県職員を志望した初心を忘れず、自分の業務に誇りを持ち県民の生活を陰から支えるそんな職員を目指し日々業務に取り組んでおります。

土木部職員として、
目標としていること

現在、私は企画管理部管理課に所属しています。管理課の業務内容としては、県民の安心で安全な暮らしやすい生活を支えるため、公共土木施設(道路、河川、ダム)の維持管理及び修繕を行っております。その中で、私は除雪業務を担当しています。日々、地域の皆様から様々な要望をいただき、それに対し一つ一つ答えていくことは大変であると同時に県民の皆様と密接に関わることができ、やりがいも感じられます。

県民の皆様への
生活を守り、助ける
責任のある仕事



[土木]

会津若松建設事務所
企画管理部
管理課
(令和3年度採用)

メリハリのある生活を心掛けています。仕事に取り組みときはとことん集中し、休むときはとことん休みます。休日は県内の美味しい食を堪能しております。

ワークライフバランス
について

県民の皆様からいただいた要望を解決した際に、目に見えて成果として出るので達成出来たという満足感があります。さらに解決したことへの御礼の連絡をいただいた時には、とてもうれしかったです。

仕事の中で感じた
「やりがい」

令和元年東日本台風により県内は多くの被害がありました。そんな中、橋梁が流されたり、上映機を親たときに災害の怖さと同時に被災された方々を助けたいという気持ちがありました。この気持ちを一時の感情に止まらず、誰かの架け橋になるような存在になりたいと思い、県職員に志望しました。

県職員(土木職)を
志望した理由



興味のある土木で
福島県のために
役に立ちたい

[土木]

河川港湾総室
河川整備課
(令和元年度採用)

仕事だけでなく、プライベートも充実させることを意識しています。仕事で失敗してしまいがちなこともありますが、オンオフをハッキリさせてプライベートを充実させると、また仕事を頑張ろうという気力が湧いてきます。

「オンオフ」

土木部の仕事は、上司、同僚、住民の方、施工・設計会社の方など、たくさんの方と関わります。多くの方に考えを伝えることが重要となるため、ハキキと話すことを意識しています。また、笑顔での対応を心がけています。相手に心を開くと、相手も意見を話してくれるようになります。自分の考えに偏らず、様々な意見を業務に活かしていきたいと考えています。

仕事で心がけていること

「笑顔、ハキキ」

土木部の仕事は、上司、同僚、住民の方、施工・設計会社の方など、たくさんの方と関わります。多くの方に考えを伝えることが重要となるため、ハキキと話すことを意識しています。また、笑顔での対応を心がけています。相手に心を開くと、相手も意見を話してくれるようになります。自分の考えに偏らず、様々な意見を業務に活かしていきたいと考えています。

ワークライフバランス
について

体を動かすことが好きなので、休日はジムに通っています。仕事を始めて間もない頃は、疲労から休日を寝て過ごすことが多くありましたが、体力が向上したことで活動的に過ごすことが出来るようになり、さらに仕事への集中力も向上していると感じます。また、食事や買い物に行くこともリフレッシュとなり、平日の活力となつていきます。

受験者に
向けた
メッセージ

message to candidates

HPでは過去の先輩の紹介もありますので、是非ご覧になって建築職の具体的なイメージを持っていただけたらうれしいです。皆様と一緒に仕事ができる日を心待ちにしております。

建築住宅課HP



密着
ドキュメント動画は
こちらから



INTERVIEW 02



様々な意見を
業務に活かしたい

県職員(土木職)を
志望した理由

中学生のときに東日本大震災が発生し、復旧に汗を流す大人がいる中、私は家にいることしかできませんでした。そんななか、急ピッチでインフラが復旧していくのを目の当たりにし、福島県のために役に立ちたいと思ったのがきっかけです。



興味のある土木で
福島県のために
役に立ちたい

[土木]

河川港湾総室
河川整備課
(令和元年度採用)

現在の仕事内容の紹介、
やりがいについて

福島県各地にある出先機関が円滑に事業を行えるよう、事業の内容についての打合せや調整を進めながら、国に要望し予算を手配することが主な仕事です。その他、国や他部局など様々な機関から寄せられる調査に対し、回答のとおりまとめを行っています。本庁では県内全ての事務所とやりとりをするため、大きなプロジェクトに携わる機会が多く、様々な立場や視点から物事を考える機会が増えました。大きな事業に関われることにやりがいを感じています。



より使いやすく
より長持ちする
改修を常に提案

[建築]

会津若松建設事務所
建築住宅課
建築住宅課
(令和2年度採用)

ワークライフバランス
について

仕事をするときとはとことん仕事をし、休みの日はとことん休む気持ちでリセットするようにしています。土日は両日休みですので、土曜日は1日ゆっくり休養をとり、日曜日は趣味に勤しむことが多いです。

仕事の中で感じた
「やりがい」

新築工事の竣工が一番印象に残っています。工事期間中、施工者や上司と共に建物の色や細部の納まり等いろいろなことを考えながら仕事を進め、最終的に建物ができあがったときは大きな達成感と感動がありました。

土木部職員として、
目標としていること

県が所有する建物の多くは老朽化が進み、様々な改修が必要とされています。単に更新するだけでなく、利用者がより使いやすい改修や、建物がより長持ちするような改修の提案をできるような視点を常に持ち業務に取り組みたいと考えています。

どんな職場ですか？

調整や問題解決を行う業務が多く、時には遅くまで残業をする日もあり、決して楽な職場ではないと思いますが、上司や周りの先輩は経験・知識共にとても豊富で頼りがいがあり、仕事はとてもしやすい職場だと思います。



利用者に喜ばれることが
やりがい

現在の仕事内容の紹介、
やりがいについて

私は出先機関に所属し、そこで営繕業務を担当しています。具体的には、県が所有する建物をより長く使用するための工事の設計や設計と併せて工事監理を行っています。改修工事では建物ごとに劣化や不具合の状態が異なり、設計時に工事内容を十分に検討したつもりでも、工事開始後に新たに見つかる不具合もあり、対応に苦労することもありますが、自分の仕事がかたちとして残り、施設の利用者が喜んでくれることにやりがいがあると感じています。



message to candidates

受験者に
向けた
メッセージ

県職員の仕事は、県民の皆様を生活を守り、助ける責任のある仕事です。こんなに自分の仕事で誰かの生活を支えていると実感できる職業はないと思います。そんな誰かの助けになりたいと思う受験者の皆さんと仕事できることを楽しみにしています。



密着
ドキュメント動画は
こちらから



message to candidates

受験者に
向けた
メッセージ

受験勉強、お疲れ様です。皆さんは受験前でとても不安だと思います。また、就職後についても、人間関係や仕事の内容に不安があると思います。そんな時は、私たち職員が皆さんをサポートしていきたいと思っているので、是非頼っていただくと嬉しいです。皆さんと一緒に働ける日を、心待ちにしています。



message to candidates

受験者に
向けた
メッセージ

HPでは過去の先輩の紹介もありますので、是非ご覧になって建築職の具体的なイメージを持っていただけたらうれしいです。皆様と一緒に仕事ができる日を心待ちにしております。

建築住宅課HP



密着
ドキュメント動画は
こちらから

